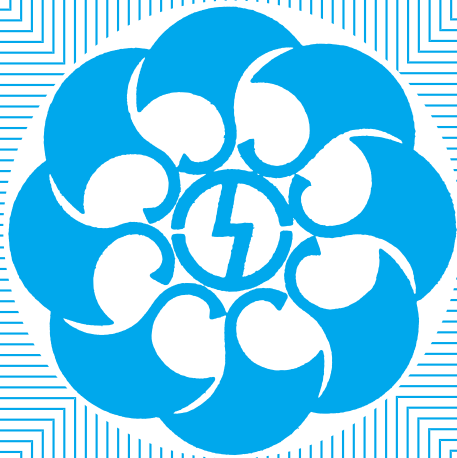


会 報



社団法人 神奈川県空調衛生工業会

第105号



目 次

(社)日本空調衛生工事業協会第16回全国会議を高松市で開催	1
(社)日本空調衛生工業業協会平成21年度関東支部総会を長野市で開催	2
定例理事会議事報告(平成21年7月・9月・10月)	3
平成21年度前期経営幹部研修会開催	研修委員会 4
新型インフルエンザ職場での対応講演会開催	企画政策委員会 研修委員会 5
横浜市まちづくり調整局主催による震災訓練行われる	安全委員会 6
神奈川県県土整備部主催による震災訓練行われる	安全委員会 7
横浜市優良工事表彰式	7
当工業会後援「江戸紙切りtoバラエティ演芸チャリティ笑」の開催	8
工業会前会長五十嵐一喜相談役秋の叙勲受章	8
親睦会・新会員紹介・会員消息	9
編集後記	12

(社)日本空調衛生工事業協会 第16回全国会議を高松市で開催



平成21年10月22日(木)高松市「全日空ホテルクレメント高松」において、(社)日本空調衛生工事業協会第16回全国会議が開催され、全国から約300人の会員等が参加しました。

今回は、「空調衛生工事業の独自性の確立」を基本課題として、まず全体会議が行われ、(社)日空衛石田栄一会長の開会挨拶、国土交通省河村正人大臣官房審議官の来賓挨拶の後、基調講演として、環境省大臣官房総務課企画官大熊一寛氏から「低炭素社会構築に向けて」と題して講演が行われ、1990年代から地球温暖化に関する関心が高まるとともに、氷河の大幅後退や世界各地での異常気象の頻発など地球温暖化の進行に伴う影響が現れており、IPCC（国連環境計画・世界気象機関により1988年に設立された国連組織）の2007年に出された第4次報告書では、「・温室効果ガス濃度安定化のためには、排出量を今後自然吸収量と同等まで減らさねばならない。・現在の排出量は自然吸収量の約2倍以上に達している。」と報告されている。このような影響への対策として、1992年に採択された気候変動枠組条約や1997年に採択された京都議定書等でCO₂等の削減目標を数値で示し、世界各国が削減に向け取り組んでいる。日本においても、2008年7月29日に、2050年に現状より60～80%削減との閣議決定が出され、今年の9月22日に開催

された国連気候変動首脳会合で鳩山総理大臣が「温暖化を止めるために科学が要請する水準に基づくものとして、1990年比で言えば2020年までに25%削減を目指す。」と演説をしている。このような中で、産業部門の削減対策として、省エネルギー性能の高い設備・機器の導入促進や工場・事業場におけるエネルギー管理の徹底などを講じる必要があるとの説明があり、空調設備・機器の省CO₂化に向けての環境ビジネスの需要が今後増大することが期待されました。

続いて、事例発表の第1部「低炭素社会対応の動向」があり、最初に「空調エンジニアリング会社としての低炭素社会への取り組み」と題して、高砂熱学工業株式会社技術本部品質・環境部長の伊藤民雄氏から空調設備を生業とする自社の地球環境活動や低炭素化社会への幅広い取り組みについて報告がありました。

次に、「建物の簡単なエネルギー管理ツール」と題して、三機工業株式会社エネルギーソリューションセンター副長の助飛羅力氏から、来年春の改正省エネ法などの施行によってCO₂等排出量の報告が必要となる事業者の範囲が飛躍的に拡大してくるが、広範囲の事業者に新たに求められる「CO₂排出量の見える化」に対する取り組みとして、小規模な事業者でも適用しやすい、低費用で手間のかからない簡易システム

の一例について報告がありました。

次に、「技術提案のすすめ」と題して、(社)日本空調衛生工事業協会基礎技術委員会副委員長橋本邦彦氏から基礎技術委員会で作成した「技術提案のすすめ—提案事例集—」と「空調衛生設備の省エネルギー手法」を基に、空調工事だけでなく、衛生工事まで幅広く具体例に沿って、提案の手順、留意事項などの説明がありました。

最後に事例発表の第2部「地域の設備業界の現状と課題」があり、池田薫(社)日空衛地方活性化委員会委員長の司会の基、(社)京都府空調衛生工事業協会奥村昇三会長、一般社団法人宮城県空

調衛生工事業協会渡辺皓理事長、(社)日空衛四国支部長の(社)香川県管工事業協会高尾保会長から各々の地域の設備業界の現状と課題が報告されましたが、いずれも協会会員数の減少、完工高の減少、入札における低価格案件の増加等地域設備業を取り巻く厳しい現状についての報告がありました。また、今後の取組みとしては、健全で公正な競争市場の構築、コンプライアンスの確立・向上、共助努力の実践を挙げておりました。

当会からは、川本会長、清水・山本・中村副会長、大橋専務理事が出席しました。

(社)日本空調衛生工事業協会 平成21年度関東支部総会を長野市で開催



平成21年11月19日(木)長野県長野市の「ホテルメトロポリタン長野」において、(社)日本空調衛生工事業協会平成21年度関東支部総会が開催されました。

総会は、開催県の(社)長野県管工事設備工業協会の森正一会長の開会のことばで始まり、初めに、関東支部長の(社)東京空気調和衛生工事業協会は常博会長から挨拶がありました。

続いて、出席者の紹介の後、長野空衛の森正一会長を議長に選出し、議事に入り、まず、関東支部の事業報告を支部事務局の(社)東京空気調和衛生工事業協会齊間孝一専務理事が行い、承認されました。

次に、本部報告が行われ、(社)日空衛坂山修平専務理事から、最近の日空衛の活動状況について説明がありました。

次に、次期総会を東京都で開催することを決定しました。

最後に、長野空衛の山浦康男副会長の閉会のことばで総会を終了しました。

なお、総会終了後、国土交通省関東地方整備局建政部の柳澤庄一建設産業調整官から挨拶がありました。

また、総会終了後、懇親会が開かれ、まず主催者を代表して、長野空衛の森正一会長から歓迎の挨拶がありました。続いて、是常関東支部長の挨拶、来賓としての腰原愛正長野県副知事、酒井登長野市副市長の挨拶、また、同じく来賓として、長野県建設部松本幸保施設課長の紹介がありました。

この後、石田栄一日空衛会長の乾杯に続き、懇談に入り、日空衛本部並びに関東支部を構成する1都7県・8団体の参加者約110名が情報を交換し、懇親を深めて散会しました。

当工業会からは、川本会長(副支部長)、清水・山本・中村副会長、佐藤・築地・有井理事、大橋専務理事が出席しました。

定例理事会議事報告（7月・9月・10月）

7月定例理事会

平成21年7月10日(金)午後4時30分から第444回定例理事会が開催されました。

その議事内容の要旨は次のとおりです。

1. 日空衛「関東支部総会」について

大橋専務理事から、11月19日(木)に長野県長野市南石堂「ホテルメトロポリタン長野」で開催される日空衛「関東支部総会」について説明があり、川本会長から、当工業会として、正副会長、各委員長、専務理事の出席を求める発言があり、了承されました。

9月定例理事会

平成21年9月11日(金)午後2時から第445回定例理事会が開催されました。

その議事内容の要旨は次のとおりです。

1. 日空衛「全国会議」について

大橋専務理事から、10月22日(木)に香川県高松市「全日空ホテルクレメント高松」で開催される日空衛「全国会議」について説明があり、川本会長から、当工業会として、正副会長、専務理事の出席を求める発言があり、了承されました。

2. 江戸紙切りtoバラエティ演芸チャリティ笑への後援について

山本総務委員会副委員長から、大橋専務理事に対して、「江戸紙切りtoバラエティ演芸チャリティ笑」の後援について資料説明が求められました。

専務理事が資料により説明を行い、当工業会のチャリティの支援は昨年と同様後援とし、入場券を100枚購入し、横浜市社会福祉協議会に寄贈することを提案しました。

また、川本会長から当工業会の地域福祉への支援活動の一環として演芸チャリティへの後援を行いたい旨の発言があり、協議の結果、了承されました。

10月定例理事会

平成21年10月9日(金)午後2時から第446回定例理事会が開催されました。

その議事内容の要旨は次のとおりです。

1. 中間決算について

中村副会長兼総務委員長から、大橋専務理事に対して、中間決算について報告が求められました。

専務理事が資料により報告を行い、承認されました。

2. 12月定例理事会について

専務理事から、12月定例理事会について、12月11日(金)午後3時から「華正樓」本店で行いたい旨の説明があり、了承されました。

3. 入会の申し込みについて

専務理事から、資料により株式会社 小泉神奈川 代表取締役 飯野光広氏から賛助会員として入会の申し込みがあった旨の報告と、川本会長から当工業会定款に基づき承認する旨の発言があり、了承されました。



平成21年度前期経営幹部研修会開催 「企業を維持・存続させるための6つの原則」で講演 研修委員会



大須賀 隆治 講師

平成21年度の前期経営幹部研修会が平成21年9月18日(金)午後2時から ホテル横浜ガーデンにおいて開催されました。

今回の研修会は、会員企業の経営に資するため、(株)建設経営サービス取締役コンサルティング事業部長 大須賀隆治氏を講師に招いて講演が行われ、(社)神奈川県電業協会からの参加も得て、39名が受講しました。

開講に先立ち、川本会長から主催者を代表して本研修会の意義等について挨拶があり、続いて関口講師よりテキストに基づく講演が行われました。

なお、本研修会は、横浜市の建設関連産業活性化支援事業に伴うアドバイザー派遣制度要綱第5条第4項の規程に基づくアドバイザー派遣事業に指定されています。

講演

テーマ

企業を維持・存続させるための6つの原則

講師 (株)建設経営サービス

取締役コンサルティング事業部長

大須賀 隆治 氏

内容 (概要)

2009年度においても発注工事量の削減が避けられない状況にあり、依然、建設業界は厳しい経営環境にさらされています。このような中で、従来からの受注確保に主眼を置いた経営方針では企業を存続させることは難しいといえます。

今は、原点に立ち返り、経営を見直すことが必要です。また、企業を維持存続させる成功原則を貫徹することで生き残りが可能となります。

本講習では成功原則を事例を交え分かりやすく解説しました。

(主な項目)

- 1 経営指標の確立
- 2 業種哲学の熟知
- 3 経営戦略の確立
- 4 キャッシュフローの把握
- 5 自社の時価把握
- 6 金融機関との取引

新型インフルエンザの職場での対応講演会開催

企画政策委員会・研修委員会

企画政策委員会・研修委員会合同の講演会が平成21年10月2日(金)午後2時から ホテル横浜ガーデンにおいて開催されました。

今回の講演会は、新型インフルエンザの流行に備え、会員企業の職場での予防や感染した場合の対応等について、公立大学法人 横浜市立大学附属病院 感染制御部・部長の満田年宏准教授を講師に招いて行われ、(社)横浜市電設協会からの参加も得て、51名が受講しました。



満田 年宏 講師

講演

テーマ

新型インフルエンザの職場での対応

講師

公立大学法人 横浜市立大学附属病院
感染制御部・部長 准教授 満田 年宏 氏

内容 (概要)

今年の2月中旬にメキシコで発生した新型インフルエンザからこれまでの感染拡大の経緯や、症状の特徴、企業等での事業継続計画 (BCP) の作成に当たっての盛り込む項目、留意点や更新の必要性、手洗いの仕方、マスクの正しい装着の仕方など職場での予防措置や罹患した場合の対応などをプロジェクターを使用して分かりやすく解説しました。



横浜市まちづくり調整局主催による震災訓練行われる 安全委員会



今回の震災訓練に参加し、
ご協力をいただいた会員会社

◎ 即時出動会員 (23社)

(株)朝日工業社、エルゴテック(株)、神奈川東京冷機(株)、(株)金子工業所、川本工業(株)、(株)京浜設備工業所、興信工業(株)、(株)光電社、斎久工業(株)、三機工業(株)、(株)三冷社、(株)城口研究所、新菱冷熱工業(株)、正和工業(株)、第一工業(株)、大成温調(株)、ダイダン(株)、高砂熱学工業(株)、東京ガスエネワーク(株)、東洋熱工業(株)、(株)西原衛生工業所、日宝工業(株)、山本電気水道(株)

防災の日の9月1日(火)に先立ち、8月28日(金)に「横浜市公共建築物に係わる震災時の応急措置の協力に関する協定」に基づき、災害時の迅速な防災拠点の確保に向けた即時出動訓練が、横浜市と出動協定をしている建設5団体の横浜建設業協会、神奈川県建設業協会横浜支部、横浜市電設協会、神奈川県電業協会、当神奈川県空調衛生工業会の即時出動会員、バックアップ会員の合計232名が参加し、特に震災時の重要な拠点となり、中心的な役割を果たす区庁舎、消防署、病院等で実施されました。

横浜市指定の51施設のうち、今回は34施設を対象に訓練が実施され、当工業会からは、即時出動会員44名(23社)とバックアップ会員39名(38社)の合計83名(55社)〔※即時、バックアップ重複6社〕が訓練に参加しました。

当日は、出動者の参集確認後、施設管理者から設備の故障、漏水などを想定した被害状況が報告され、各所で安全点検、安全措置などを訓練実施しました。

訓練は、各出動者の協力のもと滞りなく終了しました。本番さながらの訓練は、今後の対応の中で生かされるものと思います。

◎ バックアップ会員 (38社)

アトム冷熱工業(株)、カナレイ(株)、共栄産業(株)、(株)清田工業、(株)康栄社、興和工業(株)、(株)小松工業、(株)サノセキエンジニアリング、三建設備工業(株)、(株)三晃空調、芝工業(株)、(株)昭和工業、神中工業(株)、新日本空調(株)、新菱冷熱工業(株)、須賀工業(株)、設備メンテナンス(株)、第一工業(株)、第一設備工業(株)、太建工業(株)、大成温調(株)、ダイダン(株)、鷹羽工業(株)、中央設備エンジニアリング(株)、(株)テクノ菱和、東京ガスエネワーク(株)、南海工業(株)、(株)ニッセツ、万里設備(株)、日比谷総合設備(株)、豊正工業(株)、三沢電機(株)、南設備工業(株)、(株)ヤマト、山本電気水道(株)、(株)ヨコレイ、菱和設備(株)、(株)渡辺管工業



神奈川県県土整備部主催による震災訓練行われる 安全委員会



平成21年10月22日(木)に「神奈川県公共建築物に係る地震時の点検等の協力に関する協定」に基づき、大規模地震発生時の迅速な拠点施設の確保に向けた自動出動訓練が、神奈川県と出動協定をしている建設6団体の神奈川県建設業協会、神奈川県電業協会、神奈川県空調衛生工業会、横浜建設業協会、川崎建設業協会、川崎市空調衛生工業会から会員合計20名

(16社)が参加し、県庁舎、横須賀合同庁舎、総合防災センター、高津合同庁舎の4箇所で実施されました。

当工業会からは、出動会員3名(3社)が参加をしました。

当日は、出動者の参集確認後、施設管理者から設備の故障などを想定した被害状況が報告され、安全点検、安全措置などの訓練を実施しました。

今回の震災訓練に参加し、ご協力をいただいた会員会社

川本工業(株)、三機工業(株)、文化興業(株)



横浜市優良工事表彰式

横浜市の平成21年度優良工事表彰式が、平成21年11月5日(木)横浜シンポジアにおいて開催されました。

この表彰式は、横浜市が発注した工事を優秀な成績で施工した請負業者及び技術者の方々に対して、その業績を顕彰するために毎年行うものであり、請負業者表彰は今回で30回目、技術者表彰は3回目となります。

本年度の優良工事請負業者表彰には、設備部門が13社、建築部門が11社、土木部門が33社の合計57社が、また、優良工事技術者表彰には、設備部門が12名、建築部門が4名、土木部門が43名の合計59名が選ばれ、それぞれ各部門の代表者に林文子市長から、表彰状が手渡されました。

当工業会会員からは、優良工事請負業者表彰で次の4社が、また、優良工事技術者表彰で次の3名の方が表彰されました。心からお喜び申し上げます。

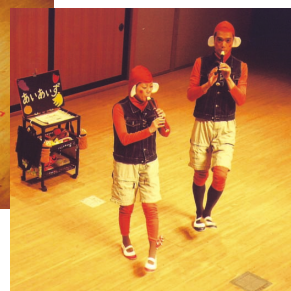
優良工事請負業者表彰 [設備部門]

株式会社 光電社	代表者	築地	正明
三沢電機 株式会社	代表者	三澤	漸
共栄産業 株式会社	代表者	漆原	幹雄
南設備工業 株式会社	代表者	浜中	守紀

優良工事技術者表彰 [設備部門]

清田	真弘 (株式会社 司工事)
小林	敦史 (三沢電機 株式会社)
小松	周司 (株式会社 小松工業)

当工業会後援 「江戸紙切りtoバラエティ演芸チャリティ笑」



当工業会が後援（主催：Ken Planning第6回江戸紙切りtoバラエティ演芸チャリティ笑実行委員会）をした「江戸紙切りtoバラエティ演芸チャリティ笑」が平成21年10月31日(土)午後1時30分から、横浜にぎわい座芸能ホールで開演されました。

当日は、横浜市社会福祉協議会をとおして県内の福祉施設の方々など50名を無料でご招待し、アマチュアの方々が演じた「ほのぼののパフォーマンス」、「落語」、「奇術」、「口笛」、「紙切り」等を堪能していただきました。また、当日のプログラムには、当工業会の広告を載せてもらいました。

工業会前会長 五十嵐一喜相談役 平成21年秋の叙勲受章

当工業会前会長で現相談役の五十嵐一喜氏が平成21年秋の叙勲で旭日双光章を受章されました。当工業会から叙勲を受章されたのは、第4代会長の渡辺隆司氏が昭和63年秋の叙勲を受章して以来21年ぶりです。



五十嵐 一喜 相談役

関係 秋の叙勲祝賀会
建設業関係十四団体



建設業関係14団体主催の叙勲祝賀会（東京會館）

【五十嵐氏 叙勲のご挨拶】

「私はこのたび、平成21年秋の叙勲に際し旭日双光章の栄に浴し、光栄の極みでございます。しかしながら、この賞は、私個人の功績に対してのものではなく、まさに当工業会の諸活動に対する県、国からの称賛と激励の賞であり、会員皆様と共に喜び合いたいと思います。

ひるがえって、わが工業会は、諸先輩の並々ならぬご努力と会員各位の誠心誠意の活動によって、その地位向上が図られ、いまや自他共に認められる存在になっております。

いま業界は、誠に厳しい経営環境に置かれておりますが、会員一同一致団結してこれに耐え、より一層の研鑽に努め業績向上を図る必要があると思います。

私も微力ながらお手伝いをさせていただく所存ですので、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。」

五十嵐 一喜

五十嵐相談役、叙勲誠におめでとうございます。

親 睦 会 報 告

◎平成21年度前期ボウリング大会



優 勝 安慶名 勝男氏〔株〕ヨコレイ〕

渉外委員会主催の後期ボウリング大会が、平成21年9月16日(水)に若葉ハイランドレーンにおいて27名が参加して行われました。上位入賞者は次のとおりです。

優勝・ベストグロス賞	安慶名 勝 男〔株〕ヨコレイ〕
準 優 勝	森 部 等〔鷹羽工業(株)〕
ハイゲーム賞	黒 石 宗 敦〔須賀工業(株)〕

◎平成21年度後期ゴルフ大会



優 勝 森部 等氏〔鷹羽工業(株)〕



平成21年度「後期ゴルフ大会」参加者の皆様

渉外委員会主催の後期ゴルフ大会が、平成21年10月16日(金)に横浜カントリークラブにおいて34名が参加して行われました。上位入賞者は次のとおりです。

優勝・ベストグロス賞	森 部 等〔鷹羽工業(株)〕
準 優 勝	鈴 木 禎 二〔株〕三晃空調〕

新 会 員 紹 介

《賛助会員》

◎新入会員

- ・ 株式会社 小泉神奈川 (平成21年10月入会)
〒223-0052
横浜市港北区綱島東5-8-34
代表取締役社長 飯野 光広
TEL 045-542-5772
FAX 045-542-5779



会員消息

《正会員》

◎社名・代表者・所在地変更

- ・富士古河E&C株式会社(変更月 平成21年10月)

社名変更

新 富士古河E&C株式会社
旧 富士電機総設株式会社

代表者変更

新 代表取締役社長 小池 文章
旧 代表取締役社長 木田 友康

所在地変更

新 〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580
(ソリッドスクエア西館)
Tel 044-578-2804 Fax 044-548-4411
旧 〒104-8521 東京都中央区八丁堀2-20-8
(八丁堀東急ビル6階)
Tel 03-3206-1731 Fax 03-3206-1733

◎代表者変更

- ・京急電機株式会社(変更月 平成21年6月)

新 取締役社長 佐々木 久雄
旧 取締役 道平 隆

- ・明和工業株式会社(変更月 平成21年7月)

新 代表取締役 富士原 清司
旧 代表取締役 安住 隆夫

- ・ダイダン株式会社(変更月 平成21年4月)

新 取締役社長 菅谷 節
旧 取締役社長 安藤 壽一

- ・大成設備株式会社(変更月 平成21年4月)

新 代表取締役社長 吉田 達夫
旧 代表取締役 光岡 宏

◎代表者・電話番号変更

- ・株式会社西原衛生工業所(変更月 平成21年7月)

代表者変更

新 代表取締役社長 藤島 正純
旧 代表取締役社長 北里 博

電話番号変更(変更月 平成21年9月)

新 Tel 03-6848-0480
旧 Tel 03-3452-7441

◎事業所責任者変更

- ・旭シンクロテック株式会社(変更月 平成21年4月)

新 大和営業所長 天羽 政勝
旧 大和営業所長 長谷川 昭好

- ・三機工業株式会社(変更月 平成21年7月)

新 理事 横浜支店長 大原 宏彦
旧 理事 横浜支店長 堤 充永

- ・株式会社城口研究所(変更月 平成21年6月)

新 横浜支店長 細沼 信俊
旧 横浜支店長 山岸 信幸

- ・第一設備工業株式会社(変更月 平成21年7月)

新 横浜支店長 新原 文彦
旧 横浜支店長 深味 洋

◎事業所責任者(役職名)変更

- ・株式会社朝日工業社(変更月 平成21年7月)

新 上席執行役員 横浜支店長 松竹 眞
旧 執行役員 横浜支店長 松竹 眞

◎所在地変更

- ・株式会社清田工業(変更月 平成21年11月)

新 〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-4-14
(オザワビルディング5階)
旧 〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町7-6
(イトーピア第2大伝馬町ビル5・6階)

《賛助会員》

◎本社ファックス番号変更

- ・丹羽窯業株式会社(変更月 平成21年10月)

新 Fax 045-241-5416
旧 Fax 045-241-5349

◎事業所名・事業所責任者・事業所所在地変更

- ・ジョンソンコントロールズ株式会社

(変更月 平成21年10月)

事業所名変更

新 横浜支店
旧 関東支店

事業所責任者変更

新 横浜支店長 本間 正樹
旧 関東支店長 松永 忠夫

事業所所在地変更

新 〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町3-30-7
(横浜平和ビル)
Tel 045-212-2776 Fax 045-212-2269
旧 〒151-0073 東京都渋谷区笹塚1-50-1
(笹塚NAビル)
Tel 03-5738-6282 Fax 03-5738-6331

◎事業所責任者変更

- ・株式会社キッツ（変更月 平成21年4月）
新 東京支社 横浜営業所長 井口 大介
旧 東京支社 横浜営業所長 高橋 淳之

- ・東洋バルブ株式会社（変更月 平成21年4月）
新 東日本営業部 東京営業所長 安藤 恵昭
旧 東日本営業部 東京営業所 ライン長 外川 永喜

- ・株式会社ブリヂストンIBK（変更月 平成20年7月）
新 横浜営業所長 山口 武史
旧 横浜営業所長 稲葉 徹

- ・ユアサ商事株式会社（変更月 平成21年4月）
新 横浜支店 流体設備部長 西浦 誠
旧 横浜支店 流体設備部長 篠塚 紀夫

◎事業所責任者・電話・ファックス番号変更

- ・荏原テクノサーブ株式会社（変更月 平成21年4月）

事業所責任者変更

- 新 神奈川支店長 安井 勝
- 旧 神奈川支店長 宮野尾 雄司

電話・ファックス番号変更

- 新 Tel 045-472-0611 Fax 045-472-1007
- 旧 Tel 045-471-9811 Fax 045-471-9772

◎事業所ファックス番号変更

- ・東京電力株式会社 神奈川支店（変更月 平成20年2月）
新 Fax 045-633-6648
旧 Fax 045-212-8800

※お詫びと訂正

前号（第104号）の会員変更の一部に誤りがありました。ここに改めてお詫び申し上げ、訂正させていただきます。

《正会員》

◎事業所責任者変更

- ・株式会社日 設（変更月 平成21年4月）
新 横浜営業所長 原 勝己
旧 横浜営業所長 田中 貫造



『全国労働衛生週間』ポスター（2種類）を正会員各位に配付しました。（安全委員会）

編集後記

朝夕冷え込む季節になりましたが、会員のみなさまはお元気にお過ごしでしょうか。

世界を不況に陥れたリーマンショックから1年が経ちましたが建築業界はますます厳しい状況が続いています。日本では民主党により政権交代は果たされましたが建築業界にとっては公共工事の見直しや中止が出てきているようで、業界としては先々不安を感じるところであります。

そんな折、野球のパシフィックリーグでは東北楽天ゴールデンイーグルスが創設5年目にしてクライマックスシリーズに出場しました。楽天の快進撃にはファンの垣根を越えた声援が送られたのではないかと思います。結果はパリーグ2位となりましたが5年前は100敗するかと言われたチームがここまで頑張ってくれたことはみなさまにも励みになったのではないのでしょうか。

どん底からの奮起！我々も楽天に負けじと頑張ってみましょう。

(M. O)



**浅井戸用
コンパクトポンプ**

HPA型




- ⊕ 吐出し方向選択可能
- ⊕ 浸出性能基準適合品

使いやすさを
追求しました。





荏原テクノサーブ株式会社

神奈川支店 〒222-0033 横浜市港北区新横浜1-9-1 ☎ (045) 472-0611

厚木営業所 〒243-0034 厚木市船子142 ☎ (046) 229-6011

湘南営業所 〒251-8502 藤沢市本郷浜4-2-1 (株) 荏原製作所内P0棟 ☎ (0466) 83-7300

相模原営業所 〒229-0006 相模原市湘野辺3-20-15 ☎ (042) 730-6131

<http://www.et.ebara.com/>

新しい、
時代のために



kanzai

管工機材・住宅・ビル設備機器・プラント機材・国内外総合会社

日本管技センター株式会社

本社：〒104-8401 東京都中央区八丁堀 2-23-1 エンバイヤビル
TEL 03(5541)5111(大代表) FAX 03-5541-5115

配送センター：〒136-0082 東京都江東区新木場 3-2-4
TEL 03(3522)1261(代表) FAX 03-3522-1265

—12—

TOTO

衛生陶器並附属金具
 各種水栓金具
 洗面化粧台・浴槽
 給湯機
 受水槽・高架水槽
 システムキッチン設計施工
 ユニットバスルーム設計施工

創業明治29年・TOTO(株)特約店

丹羽窯業株式會社

本社・横浜営業所
 横浜市中区日ノ出町1-103 045(241)5321

東京営業所
 東京都台東区台東1-27-7 03(3822)0267

目黒営業所
 東京都目黒区南3-15-4 03(3718)4135

湘南営業所
 藤沢市善行6-19-1 0466(82)6120

さがみ営業所
 相模原市上溝2370-6 042(764)7177

HOCHIKI



防災・防犯・通信技術で
 社会や環境を守る
 「安心の総合防災企業」、
 ホーチキ。

平成18年6月1日から、新築住宅には
 「住宅用火災警報器」を設置しなくてはなりません。

住宅火災で最も多い原因は「逃げ遅れ」によるもので、その死者数の割合は全体の約6割を占めます。
 住宅用火災警報器はその「逃げ遅れ」の予防策として、火災を早期に見つけて音でお知らせします。

本社

〒141-0021 東京都品川区上大崎2丁目10番43号
 TEL. 03(3444)4111

横浜支店

〒221-8660 横浜市神奈川区栄町5番地1 横浜クリエイションスクエア8階
 TEL. 045(451)3380

川崎営業所

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町15-5 十五番館ビル11階
 TEL. 044(246)4840

ホーチキ株式会社

azbil

グループ

創業1906年 山武の進化
 人を中心としたオートメーション

山武は「計測と制御」の技術をもとに、建物や環境にかかわる省エネルギー・省力・快適・安全・利便性を追求し、企画・開発から販売・サービスまでの一貫体制を確立。建物経営をバックアップする最適なソリューションをご提供しています。

建物から社会へ、地球環境へ



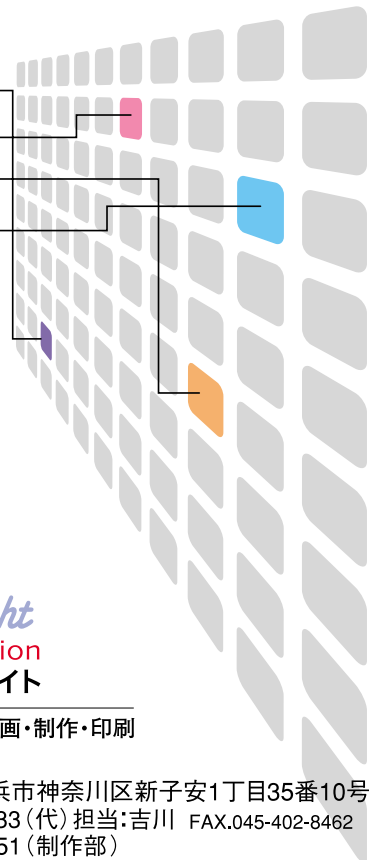
株式会社 山武

ビルシステムカンパニー 横浜支店

〒220-8144 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー
 TEL.045-224-1550 http://jp.azbil.com

azbilは山武グループのシンボルマークです。

Marketing
 Planning
 Creative
 Printing



best **D**sight
 communication
 株式会社 D-サイト

マーケティング・企画・制作・印刷

〒221-0013 横浜市神奈川区新子安1丁目35番10号
 TEL.045-439-3433 (代) 担当:吉川 FAX.045-402-8462
 TEL.045-439-3451 (制作部)

会 報

第105号 平成21年11月30日

社団法人 神奈川県空調衛生工業会

横浜市中区海岸通4丁目18番地

TEL 045 (201) 9536 (代)

U R L: <http://www.shinkuei.or.jp>

E-mail: info@shinkuei.or.jp

情報委員会

印刷 株式会社 D-サイト